5/28

初夏の風と共に爽やかウオーク チャレンジウオーク21(山北中学校)

初夏の風が吹き抜ける5月の終わりに、川北中学校の 「チャレンジウオーク21」が開催されました。

この行事は、生徒の健康と体力の向上や、地区内を歩く ことで郷土を知ることなどを目的として毎年行われていま す。中学校をスタートして、中継集落、小俣集落を通り中 学校へ戻る全長21キロメートルのコースを、全校生徒77人 が元気よく歩きました。

緊急事態宣言が解除され学校が再開してから初めての行 事ということもあり、生徒たちの晴れやかな笑顔を見るこ とができました。



▲新緑の中を元気よく歩く生徒たち



▲青色に染まった村上駅前の歓迎塔

6/1

感謝と応援の気持ちを伝えるために にいがた結プロジェクト(JR村上駅)

市では、新型コロナウイルス感染症対策の最前線で市民 生活を支えている皆さんへの感謝、応援の気持ちを伝える ため「にいがた結(むすぶ)プロジェクト~ブルーライト アップ~」に参加し、5月30日~6月30日までの間、村上 駅前の歓迎塔を青色にライトアップしました。

この取り組みは、新潟県内の各地で行われ、さまざまな 施設が青色に染まりました。

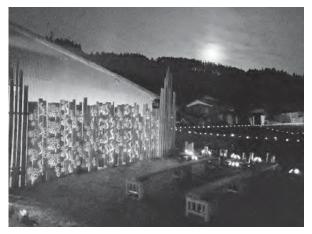
6/6

暖かな灯に癒される夕暮れ 棚田竹灯籠(高根集落)

高根集落で「棚田竹灯籠」が開催され、地域住民が癒し のひと時を過ごしました。

これは、高根集落で活動している、地域おこし協力隊の 栗原隊員と地域住民有志の協力により、田植え終わりを祝 う催しとして、昨年度に引き続き開催されたものです。

6月とは思えない連日の暑さの中での準備作業でしたが、 棚田に約500本の竹灯籠を配置し、竹を連ねたモニュメン トも作成。来場した住民からは歓声があがり、写真を撮る 姿も見られました。



▲暗闇に灯る竹灯籠とモニュメント



▲臥牛山朝猛さんを講師にエクササイズ

6/11

3密を回避しながら活動再開! すもうエクササイズで運動不足解消! つどい場「あら、ほっ」(荒川地域)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用を休止 していた、つどい場「あら、ほっ」が、6月1日より再開 しました。

この日は、村上市地域おこし協力隊の臥牛山朝猛さんを 講師に迎え、ステイホームで運動不足の身体をストレッチ や軽運動でエクササイズ。

参加者は、ソーシャルディスタンスなどの感染予防対策 に注意しながらも、お互いにコミュニケーションをとり、 久しぶりの活動を楽しんでいました。